

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2020年 9月 18日

(提出先)
横浜市長

住所 大阪府大阪市中央区北久宝寺町2丁目1-10

氏名 エネルギーパワー株式会社
代表取締役 米澤 登量

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	エネルギーパワー株式会社 代表取締役 米澤 登量		
主たる事業所の所在地	大阪府大阪市中央区北久宝寺町2丁目1-10		
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）		
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	2020年9月現在、東京電力・中部電力・北陸電力・関西電力・中国電力・四国電力・九州電力管内で小売供給を行っております。		
担当部署 連絡先	事業所名	本社	
	部署名	エネルギーマネジメント部	
	電話番号	06-6267-0107	
	E-mail	denryoku@kenep.co.jp	

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2020年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

太陽光・風力・バイオマス・地熱発電等の再生可能エネルギーの調達に努めます。

4 推進体制

エネルギーマネジメント部企画開発課を地球温暖化対策の推進に関する担当部署と定め、CO2係数を把握しながら、電源調達を行ってまいります。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	ホームページにて公表しております。 https://kenep.co.jp/company/

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

電気の使用が多い需要家様に対して省エネ診断を行っていき、少しでも節電出来る提案をしていきます。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	年度	2019年度	2020年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数		0.515	0.515	0.465
把握率 (%)		100	—	—
調整後排出係数		0.536	0.533	0.483
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置のための取組	同需要バランスンググループで連携し、太陽光・風力・バイオマス・地熱発電等の再生可能エネルギーを調達する計画です。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	年度	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量		29035	29049
市内		235	255

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	年度		2019年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)		—	55411	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)			0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)			0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	年度		2019年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量				0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

現在、関西エリアでFIT特例1を利用して太陽光の発電電力を調達しています。同需要バランシンググループ内で再生可能エネルギー発電の建設を進めている事業者があり、その会社の電源から調達を行う予定です。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

同需要バランシンググループの事業者と連携を取って弊社の需要家様及び営業から屋根上に自家消費型太陽光発電の建設等の提案を行っております。